

電気を消して、環境について考えてみませんか？

ライトダウンキャンペーン

6月21日(日) 午後8時～10時
7月7日(火) 午後8時～10時

高山市では、このキャンペーンに参加し、市民のみなさんにも消灯を呼びかけています。

高山青年会議所では5月10日、林道などの清掃ボランティアを行い、約1トンの不法投棄ごみを回収しました。



第18回 飛驒高山クリーン作戦

今回は東山中学校周辺で清掃活動(ごみ拾い)を行います。

期日 6月13日(土)(小雨決行)

時間 午前10時～正午

- ・東山中学校集合
- ・どなたでも参加できます。
- ・ごみ袋をご持参ください。
- ・できるだけ徒歩か自転車でお越しください。

問合せ 環境課 ☎35-3467

裾野から広げる環境活動

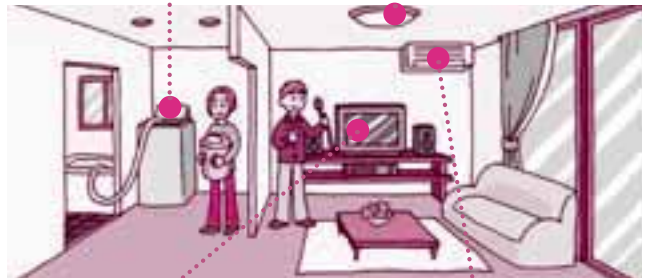
手軽にできるエコライフ

地球温暖化をもたらす二酸化炭素(CO₂)は、家庭や事業所などでエネルギーを消費することによって、生じています。電気、ガス、水道などのムダをなくして、地球温暖化を防止しましょう。ムダをなくすと家計も助かります。

日々の生活から多くの取組みができます。今一度生活を見直してみませんか。

洗濯には風呂の残り湯を利用する
7kg-CO₂・4,200円/年

白熱灯(100W)を蛍光灯(30W)に換える
55kg-CO₂・3,000円/年



テレビをつける時間を1時間減らす
14kg-CO₂ 800円/年
使っていない時にテレビや洗濯機のコンセントを抜く(待機電力を約50%削減する)
60kg-CO₂・3,400円/年

冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する
33kg-CO₂・1,800円/年

未来の子どもたちに、かけがえない地球環境を残すためにも、低炭素社会の実現に向けて実行していかなければなりません。

地球にやさしい循環型の社会に

私たちの暮らしには、たくさんの資源やエネルギーが使われています。その結果、二酸化炭素などの温室効果ガスが多く排出されています。地球の平均気温は、20世紀の100年間で約0.6℃上昇しています。このまま私たちが何もしないで今の生活を続けていく

と、100年後の地球の平均気温は最悪の場合、5.8℃も上昇し、海面が88cm上がる恐れがあるとされています。

そこで、私たちは、地球環境に大きな負担をかける現在の「大量生産―大量消費―大量廃棄」型の社会経済システムを改め、地球にやさしい循環型の新たな社会づくりに、みんなで取り組むことが求められているのです。

問合せ先

環境課
☎35-3467

ピックアップ③

温暖化対策の推進に目標定めた計画づくりも

地球温暖化対策地域推進計画や生物多様性地域戦略の策定

私たちの暮らしや事業活動に伴う電気・ガス・灯油などの使用、自動車の利用、ごみの排出(焼却、埋立)などから、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスが発生しています。その対策には、市民・事業者・行政がそれぞれの立場で取り組んでいくことが大切です。

市では地域の温室効果ガスの排出の実態を踏まえながら、市民・事業者・行政それぞれが役割を適切に分担し、地域での地球温暖化対策を一層推進するため、「高山市地球温暖化対策地域推進計画(仮称)」を策定します。

一方、地球温暖化は、知られているだけでも約170万種ともいわれる多様な生物などからなる生態系にも大きな影響を及ぼすといわれています。市では、ふるさとの生物多様性を保全するための、「高山市生物多様性地域戦略(仮称)」の策定も進めています。

問合せ先

環境課
☎35-3467